

「皆様の声」をお聞かせください。

FUJITSUファミリ会をもっと楽しく活用していただくための
さまざまな情報をご提供します。



会報担当幹事から

九州支部 菫畑 幸治 マルイ農業協同組合



九州支部の幹事に就任してから早くも2年半が経過しました。その後、昨年4月より会報担当をさせていただいております。

はじめて幹事会に参加した時は、幹事の皆様そうそうたる顔ぶれで緊張しながら挨拶したことや、私よりも年配の幹事の方々が和気あいあいとした雰囲気の中、活動内容について真剣に議論されていたことが強く印象に残っています。

私自身もそれまで、合宿式の研修や各種セミナー、交流会、さらにはLS研究委員会のマネージメント研修など多くの行事に参加し、仕事以外の部分でも大変プラスになっていると感じていました。このような形で行事が企画されていたのだと知り、改めて幹事の方々のご苦労に感謝すると同時に、今後は幹事として会員の皆様にとって役に立つより良い企画を考えて行かなければならないとの大きな責任を感じたことを記憶しています。

そのような中、九州支部では今年度の行事計画について、通常の幹事会に先立ち『ミニ幹事会』を開催し、活動内容に関する事前協議を実施しました。事務局より私を含め数名の幹事を選出いただき、研修内容や会員企業の参加率向上など真剣に議論しました。議論の結果を取りまとめて幹事会へ提案し、さらに検討を重ねた結果、例年以上に良い企画を立てることができたのではないのでしょうか。

これからもより良い行事を企画し、ファミリ会活動がさらに活性化され、会員企業の皆様の役に立てよう頑張ります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

NEW FAMILY

(3～4月度ご入会分)

- 北海道 シャープビジネスソリューション(株)
株札幌マンションプラザ
北洋情報システム(株)
計根別農業協同組合
- 東北 河北通信工業(株)
扶桑電通(株) 福島営業所
コスモ石油(株)
キャノンマーケティングジャパン(株)
株ふくしま
YKK AP(株)
株ITマネージメントパートナーズ
株ウィーブ
- 信越 長野県立須坂病院
日信工業(株)
- 北陸 オフィスプランZen
株ケーブルテレビ富山
一般社団法人 人材開発フォーラム
パソコン修理屋金沢東山店
- 東海 パーパス(株)
豊ハイテック(株)
キャノンマーケティングジャパン(株)
日軽情報システム(株)
生活協同組合連合会 東海コープ事業連合
新英金属(株)
太陽建機レンタル(株)
伊勢湾海運(株)
- 関西 キャノンマーケティングジャパン(株)
カネテックリカフーズ(株)
パナソニックエクセルスタッフ(株)
朝日レントゲン工業(株)
近畿日本鉄道(株)
株a.Un
龍谷大学 情報メディアセンター
株インテック
ダイドードリンコ(株)
株ウイン
- 四国
- 九州 空研工業(株) 福岡工場
株三竹工業
株フォーエバー
公益財団法人 産業雇用安定センター
佐賀県信用農業協同組合連合会

50周年記念企画

全国横断タスキリレー開始

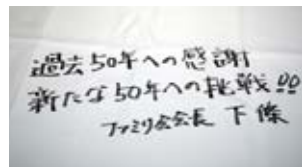
FUJITSUファミリ会は、1964年に発足し2014年度で創立50周年を迎えます。50周年の記念メッセージ「交流・共感・感動～未来へつなぐ～ 会員相互の力をあわせ、未来に向けてタスキをつなぎます。」のもと、2014年度は様々なイベントを実施してまいります。

その第一弾として「全国横断タスキリレー」を開始しました。縦150センチ×横350センチの大きな白布をタスキに見立てて、会員の皆様に50周年への想いを寄せ書きしていただく企画です。そのタスキを全国11支部、北海道から沖縄までリレーしていきます。50周年に寄せる想いを、支部から支部へ受け渡していき、そのゴールは今年の10月に北海道・札幌で開催する秋季大会です。皆様の想いが一杯に詰まったタスキを、秋季大会の会場に展示する予定です。

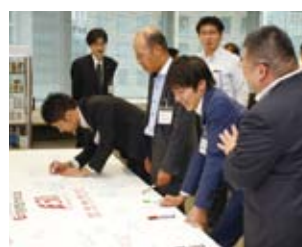
タスキは全部で3枚用意しました。全国各地で開催されるファミリ会の様々なイベントにこのタスキが登場しますので、その際にはぜひ寄せ書きをお願いします。これまでの50年、現在、そしてこれからの50年をつないでいくタスキを、FUJITSUファミリ会の皆様の手で完成させていきましょう。



交流・共感・感動～未来へつなぐ～
会員相互の力をあわせ、未来に向けてタスキをつなぎます。



下條新会長の力強い筆跡のメッセージ



LS研短期研究分科会 成果報告会後の懇親会にて



関東支部幹事の皆様から



LS研究委員会

LS研総合発表会2014 <速報>

2014年6月3日(火)、東京・台場のホテル グランパシフィックLE DAIBAにて、LS研総合発表会が開催されました。このイベントは研究分科会活動の1年間の成果を会員企業の皆様と情報共有する場として毎年行われています。当日、研究成果報告書の表彰が行われました。

- Leading-edge Systems研究 最優秀賞
「ヒト・コト・モノに着目した属人化が運用保守に与える影響の分析と対応」
- Leading-edge Systems研究 優秀賞
「超高速開発技術の研究」
「官民情報連携で生まれる付加価値ビジネスの研究」
- Leading-edge Systems研究賞
「ネットワークの仮想化と今後の活用」
「スマートデバイスの UX 向上のための開発手法」



▲18テーマの研究分科会の発表が行われました
◀LS研幹事長の黒野氏から表彰状が授与されました



懇親パーティーには新旧35分科会メンバーが参加しました

2014年度論文募集!!

エントリー締切

論文原稿提出締切

2014年7月31日(木) → 2014年9月30日(火)

ファミリ会では、会員企業の課題解決に役立つさまざまな事例を募集しています。

募集テーマ



日常業務を通じて経験された、会員に参考となるICT事例はもちろんのこと、「人財育成」や「コミュニケーション活性化」のようなテーマも大歓迎です。また、情報システム部門の方のみならず、利用部門の方々もご応募ください。

例)

- システム構築・改善事例
- システム導入・運用事例
- スマートデバイスの活用事例
- ハイブリッドクラウドの活用事例
- 品質向上、生産性の向上、標準化の促進
- 人財育成、社内コミュニケーション活性化など

応募資格

FUJITSU ユーザー (ファミリ会会員に限りません)

既発表論文につきましては、その後の進展、考察などを加筆・修正していただき、新しい視点を加えた論文としてご応募いただくようお願いいたします。その際、本文のほかに「既発表論文」、「既発表論文からの変更点 (A4・1枚程度)」を付けてご提出ください。

賞および賞金

優秀論文 **50万円**

秀作論文 **25万円**

奨励論文 **10万円**

新人賞 **3万円**

- ・提出論文一編につき執筆謝礼として2万円を贈呈します。
- ・審査のうえ、会員専用ホームページ「FAMILY ROOM」へ掲載された論文には、さらに掲載謝礼として3万円を贈呈します。

論文原稿

原稿量：本文 A4 版用紙 約 10～20 枚
(8,000 字～16,000 字程度)

原稿提出：E-mailまたはCD-ROMなどの電子媒体

※新人募集ほか詳細については、下記ホームページをご参照ください。

スケジュール

論文執筆	内容確認	執筆者 最終確認	一次審査	二次審査	論文委員会 最終審査	審査結果発表
エントリー締切 2014年7月31日	原稿提出締切 2014年9月30日	2014年10月	2014年10月	2014年11月	2014年12月	2015年1月下旬
						2015年2月上旬

FUJITSU ファミリ会論文 HP <http://jp.fujitsu.com/family/article/>

「募集要項」執筆の手引きを掲載中!

●論文 Web 掲載ご応募いただきました論文は論文委員会にて審査のうえ、会員専用ホームページ「FAMILY ROOM」に掲載させていただきます。

2014年度会報Family編集方針

基本方針

ファミリー会の活動内容や各種情報の会員への提供、ならびに会員相互の交流、情報交換の促進を目的に、会報Family(冊子)とeふぁみり(Web)を発行する。

会報Familyを主力メディアに置き、eふぁみりでそれを補完する。

活動に参加できなかった会員にも全体の雰囲気が分かる内容とし、活動への参加を促進する。

読んで楽しく、ためになる会報誌を目指す。

- 2013年度は、6回発行いたしました。毎号行っているアンケート結果は概ね好評であり、2014年度も、記事構成、内容、発行時期、および表紙の構成について、基本的に継続とします。
- 2014年度は、創立50周年を迎える節目として、会報Familyでは50周年記念号を発行いたします。361号(10/20)の記事建てを変更して実施します。
- 表紙・裏表紙の年間テーマは、昨年「日本の水と森」に変更しましたが、2013年度が国連総会で定めた「国際水協力年」だったという経緯もあり、年間テーマの見直しを検討します。
- Web版のeふぁみりは、「会報Family」との連動を図り、会報としてのひろがりをもたせませす。さらに公開サイトとすることで、会員の皆様に気軽にアクセスしていただくとともに、会員以外の方へのファミリー会活動のPRにもつなげます。

会報担当幹事および編集委員紹介

委員長



アットホーム(株)
情報システム部
ITプロダクト開発室
Bメディア開発グループ
岡嶋 友

副委員長



日邦薬品工業(株)
管理部情報システム課
課長
鈴木 龍明

編集委員



パシフィックシステム(株)
サーバビジネス部
部長
山上 浩司



清原(株)
情報システム部
次長
藤原 悟



明治安田システム・
テクノロジー(株)
MYソリューション
統括本部
井川 祥子



(株)マルハン
情報システム部
システム企画課
課長
山宿 信也



古河インフォメーション・
テクノロジー(株)
企画管理部 企画チーム
採用・教育グループ
金沢 有紗

会報担当幹事

北海道



(株)エイチ・シー・シー
代表取締役社長
藤野 博昭

東北



カメイ(株)
取締役 法人営業部長
佐藤 淳

信越



(株)丸互
取締役 生産本部長
竹田 洋

北陸



(株)トヨタレンタリース石川
取締役
高橋 浩一

中国



(株)中国新聞システム開発
取締役
渡部 茂久

四国



丸住製紙(株)
情報システム部 部長
石村 進

九州



マルチ農業協同組合
情報システム部長
菟畑 幸治

沖縄



(株)沖縄県農協電算センター
運用管理部 部長
兼次 寿

LS研



東京海上日動システムズ(株)
常務取締役
颯田 雅之



表紙のこぼ (日本の水と森シリーズ)

大川の滝 鹿児島県 屋久島町

鹿児島市の南方約135kmに位置する屋久島は、我が国で最初の世界自然遺産に登録された。その屋久島で最大級を誇る大川(おおこ)の滝は、堆積岩で形成された崖を一気に流れ落ちる落差88mが特徴の日本の滝百選の一つ。滝壺まで行くことができるため多く人が訪れる地である。屋久島では河、川のことを「ごう」、「こ」といい、大川(おおかわ)の下流にあることから「おおこの滝」と呼ばれている。